

星のように女性が輝く上越委員会事業計画

委員長	平原	香織
副委員長	桑原	直樹
副委員長	小山	史絵
副委員長	西山	光瑠
運営幹事	伊藤	えり子
会計幹事	石野	和美

【基本方針】

性別・年齢・国籍・人種・身体的条件・性的指向など多様な属性の違いを活かし、個々の人材の能力を最大限引き出す多様性＝ダイバーシティを、企業競争力や労働力確保につながるようとする取り組みが現在進行形で行われています。多様な人材の活躍は地域の活性化においても欠かすことができません。様々な人がいきいきと暮らすまちをつくるのは私たち市民であり、その大きな一翼を担う女性たちの活動を促進していく必要があります。

当委員会が思い描くのは、女性が趣味や特技を出発点に人と交流しながら個人活動を広げていき、やがてまちづくりなどの社会活動へ発展するというストーリーです。まずは、私たちが互いの違いを認め、個人が持つ可能性が最大限に発揮される社会を目指すために、ダイバーシティの考え方について学ぶことで、多様性の包括がもたらす効果を理解し、地域活性に向けて女性の活動に焦点を当てていきます。次に、女性が自ら主体となって行動を起こすきっかけをつくるために、様々なワークショップを体験できる機会を提供することで、仕事や家事という枠を超えて心から楽しめる活動と楽しさを共有できる仲間との出会いを創出します。最後に一人ひとりの行動と仲間のつながりを発展させるために、上越の女性たちが集う場を創り上げることで、市民が行き交い賑わいを生み出すまちづくりに女性たちが参画する足掛かりとします。受動的だった参加者は事業を通じて主体的な主催者にシフトし、興味関心や好奇心から自身の方向性を見つけ人と人がつながっていくことで、個人活動と社会活動が調和しながら女性たちはまちづくりの担い手になっていきます。

属性に捉われない個人の経験や視点、価値観の多様性を強みに変えるダイバーシティ発想によって市民が家庭・職場・地域でいきいきと活動するまちを育てていきます。市民一人ひとりの活動が地域全体の活力へ結実し、女性がそして上越が輝く未来を切り拓きます。

【委員会職務分掌】

1. 会員拡大への参画
2. 創立55周年記念事業への参画

3. 県議選公開討論会開催の実施と報告
4. 防災ネットワークへの協力
5. ダイバーシティについて学ぶ事業（5月担当例会）の実施と報告
6. 女性のためのワークショップ事業の実施と報告
7. 上越の女性ネットワーク創出事業の実施と報告